

理事会提出書類

〔 令和5年5月16日
於 全国町村会館 〕

ダム・発電関係市町村全国協議会

目 次

理事会次第	1
報告第1号 会務報告について	2
議案第1号 令和4年度歳入歳出決算(案)について	6
第2号 令和5年度事業計画(案)について	8
第3号 令和5年度歳入歳出予算(案)について	9
第4号 令和5年度会費の負担基準等(案)について	12
第5号 役員の補充選任(案)について	13
第6号 「ダム・発電関係市町村振興対策の充実 ・強化に関する要望」(案) (別添)	

<参 考>

理事名簿	15
会員名簿	16

ダム・発電関係市町村全国協議会 理事会

令和5年5月16日(火)
全国町村会館2階ホール

開 会

1. 会長あいさつ

2. 議事

(1) 報告第1号 会務報告について

(2) 議案第1号 令和4年度歳入歳出決算(案)について

第2号 令和5年度事業計画(案)について

第3号 令和5年度歳入歳出予算(案)について

第4号 令和5年度会費の負担基準等(案)について

第5号 役員の補充選任(案)について

第6号 「ダム・発電関係市町村振興対策の充実・強化に
関する要望」(案)について

(3) その他

閉 会

報告第 1 号

会務報告について

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの本協議会会務の概要を次のとおり報告いたします。

I 会議関係

◆会議名 〔 日時・会場 〕	概 要
◆会計監査会 〔 5月18日(水) 全国町村会館 第3会議室 午後1時 〕	1. 令和3年度歳入歳出決算について 令和3年度歳入歳出決算について、山名監事が会計監査を実施した。また、佐々木監事、比田勝監事については、書面による会計監査を行った。
◆理事会兼定例総会 〔 5月18日(水) 全国町村会館 ホールA 午後2時 〕	[出席者] ① 来賓 ダム・発電関係市町村全国協議会顧問 細田 博之 氏 ダム・発電関係市町村全国協議会顧問 中谷 元 氏 ダム・発電関係市町村等振興議員連盟会長 宮下 一郎 氏 経済産業省首席エネルギー・地域政策統括調整官政策統括官 小澤 典明 氏 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課流水管理室長 津森 貴行 氏 ②理事 21 名（うち代理出席 3 名） [議事] (1)報告第1号 会務報告について (2)議案第1号 令和3年度歳入歳出決算(案)について (3)議案第2号 令和4年度事業計画(案)について (4)議案第3号 令和4年度歳入歳出予算(案)について (5)議案第4号 令和4年度全国町村会への負担基準等(案) について (6)議案第5号 令和5年度ダム・発電関係市町村振興対策の充 実・強化にかかる要望の骨子(案)について ・議案事項について、すべて原案どおり了承された。

◆会議名 〔日時・会場〕	概 要
◆理事会 〔 11月15日(月) 全国町村会館 ホールA 午後2時 〕	[議事] (1)報告第1号 義援金送金について (2)議案第1号 義援金送金にかかる規程制定について (3)議案第2号 令和5年度ダム・発電関係市町村振興対策の 充実・強化にかかる要望(案)について ・議案および報告事項について原案の通り了承された。

II 要請活動関係

1. 令和4年7月22日

令和4年5月18日の理事会兼定例総会で決定した「令和5年度ダム・発電関係市町村振興対策の充実・強化にかかる要望の骨子(案)」を踏まえ事務局で作成した要望書(案)について、7月上旬、本協議会理事に対し、事前に照会・意見聴取した。

ご意見を踏まえ作成した要望書により、辻会長、浜田正利副会長(北海道新得町長)、上田泰弘副会長(熊本県美里町長)、古屋牧人副会長代理(石川県白山市東京事務所長)の4名で、資源エネルギー庁の森本要電源地域整備室長、国土交通省の甲川壽浩水管理・国土保全局次長へ要請活動を行った。その後、議員会館へ移動し、宮下一郎ダム・発電関係市町村等振興議員連盟会長、三木亨ダム・発電関係市町村等振興議員連盟事務局長等へ陳情を行った。

III ダム・発電関係市町村等振興議員連盟

1. 合同勉強会(令和4年5月18日)

ダム・発電関係市町村等振興議員連盟の宮下一郎会長に続き、本協議会を代表して辻会長が挨拶を行った。

続いて、NPO法人水力開発研究所の井上素行代表理事より「豊かな水に恵まれた日本の水力を生かす～水力発電の価値向上～」と題し、説明を聴取した後、意見交換を行った。

2. 合同勉強会（令和4年11月15日）

ダム・発電関係市町村等振興議員連盟の宮下一郎会長に続き、本協議会を代表して辻会長が挨拶を行った。

続いて、NPO 法人水力開発研究所の井上素行代表理事及び吉岡一郎同理事より「地域が主体となった小水力開発の課題」と題し、説明を聴取した後、意見交換を行った。なお、この場で、辻会長からの提案により、小水力発電導入促進にかかる研究会が設置されることとなった。

令和4年度ダム・発電関係市町村全国協議会歳入歳出決算書(案)

(歳入)

款 項	目	予 算			現 額		調定額	収入済額	収入未済額	説 明
		当初予算額	補正予算額	計	節					
					区分	金額				
I 会 費		千円 4,476	千円	千円 4,476		千円	円 4,468,000	円 4,468,000	円 8,000	534市町村 ・当初予算額で会費8,000 円を余分に計上。正しい 会費収入額は4,468,000 円。
	1 会 費	4,476		4,476			4,468,000	4,468,000	8,000	
					(1) 会 費	4,476	4,468,000	4,468,000	8,000	
II 繰越金		4,565		4,565			4,565,499	4,565,499	0	令和4年度繰越金
	1 繰越金	4,565		4,565			4,565,499	4,565,499	0	
					(1) 繰越金	4,565	4,565,499	4,565,499	0	
III 諸収入		2		2			41	41	0	
	1 諸収入	2		2			41	41	0	
					(1) 預金利子	1	41	41	0	
					(2) 雑収入	1	0	0	0	
歳入合計		9,043		9,043			9,033,540	9,033,540		

(A)

(歳出)

款	項目	予 算 現 額					支出済額	不用額	備考	
		当初予算額	補正予算額	予備費支出及 び流用増減	計	節				
						区分				金額
		千円	千円	千円	千円		千円	円	円	
I 会議費		2,800			2,800			2,401,122	398,878	
	1 会議費	2,800			2,800			2,401,122	398,878	
						(1) 需用費	1,500	1,480,340	19,660	会議資料印刷費等
						(2) 役務費	500	167,092	332,908	通信運搬費等
						(3) 使用料及び 賃借料	800	753,690	46,310	会場使用料
II 事務費		1,660			1,660			1,569,082	90,918	
	1 事務費	1,660			1,660			1,569,082	90,918	
						(1) 需用費	150	69,082	80,918	事務用品等
						(2) 役務費	10	0	10,000	通信運搬費等
						(3) 負担金	1,500	1,500,000	0	全国町村会への 負担金
III 事業費		3,900			3,900			3,481,841	418,159	
	1 事業費	3,900			3,900			3,481,841	418,159	
						(1) 旅費	600	343,992	256,008	
						(2) 需用費	3,000	2,994,673	5,327	印刷費、議連関連費
						(3) 役務費	200	53,686	146,314	通信運搬費等
						(4) 使用料及び 賃借料	100	89,490	10,510	会場・車両使用料
IV 予備費		683			683			0	683,000	
	1 予備費	683			683			0	683,000	
						(1) 予備費	683	0	683,000	
歳出合計		9,043			9,043			7,452,045	1,590,955	

(B)

歳入歳出差引残額 (A - B) 1,581,495 円 は令和5年度へ繰越

令和5年5月 監査終了

監事 佐々木 文明

監事 山名 宗悟

監事 比田勝 尚喜

令和 5 年度事業計画（案）について

1. 会 議

- (1) 令和 5 年 5 月 16 日（火） 理事会、定例総会、監査会
 - (2) 令和 5 年 10 月 2 日（月） 常任理事会
 - (3) 令和 5 年 11 月 13 日（月） 理事会
- 〈その他、必要に応じ開催〉

2. 令和 6 年度政府予算対策

ダム・発電関係施設等所在市町村の振興、発展をはかるため、関連施策等にかかる会員市町村の意向及び社会的情勢をふまえ、要望事項の実現に向けて、関係国会議員、関係府省等に対し要請活動を行う。

3. 研究活動

「地域のための小水力発電に関する研究会」を本協議会に設置し、小水力発電導入の意義を踏まえ、地域が主体となる小水力開発事例の調査・分析や小水力開発の本格的な実施に向け活動を行う。

4. ホームページの活用と情報発信の強化

- (1) 情報発信の場として、ホームページを活用する。
- (2) 上記 2 に関係する情報の収集に努め、会員市町村等へ提供する。

5. 各種団体等との連携強化

- (1) 会員市町村の相互理解と協力体制の強化をはかる。
- (2) 都道府県支部・協議会と本部との連携強化をはかる。
- (3) ダム・発電関係市町村等振興議員連盟との連携強化をはかる。
- (4) 全国町村会をはじめ、関係団体との連携強化をはかる。

議案第 3 号

令和 5 年度歳入歳出予算（案）について

令和 5 年度ダム・発電関係市町村全国協議会歳入歳出予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、6,043 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分および当該区分ごとの金額は別表「歳入歳出予算事項別明細」による。

（一時借入金）

第 2 条 一時借入金の借入最高限度額は、1,000 千円と定める。

（歳出予算の流用）

第 3 条 歳出予算の各項の経費の金額は、同一款内において流用できるものとする。

歳入歳出予算事項別明細

(歳入)

款	項目	5年度	4年度	比較 (増△減)	節		説明
					区分	金額	
I 会費		千円 4,460	千円 4,476	千円 △ 16		千円	
	1 会費	4,460	4,476	△ 16	(1)会費	4,460	533市町村
II 繰越金		1,581	4,565	△ 2,984			
	1 繰越金	1,581	4,565	△ 2,984	(1)繰越金	1,581	
III 諸収入		2	2	0			
	1 諸収入	2	2	0	(1)預金利子 (2)雑収入	1 1	
歳入合計		6,043	9,043	△ 3,000			

(歳出)

款	項目	5年度	4年度	比較 (増△減)	節		説明
					区分	金額	
I 会議費		千円 2,120	千円 2,800	千円 △ 680		千円	
	1 会議費	2,120	2,800	△ 680	(1)需用費 (2)役務費 (3)使用料及び 賃借料	1,200 120 800	会議資料印刷費等 通信運搬費等 会場使用料等
II 事務費		1,553	1,660	△ 107			
	1 事務費	1,553	1,660	△ 107	(1)需用費 (2)役務費 (3)負担金	50 3 1,500	事務用品等 通信運搬費等 全国町村会への 負担金
III 事業費		2,360	3,900	△ 1,540			
	1 事業費	2,360	3,900	△ 1,540	(1)旅費 (2)需用費 (3)役務費 (4)使用料及び 賃借料	250 1,950 60 100	印刷費, 議連関係費等 通信運搬費等 会場・車両使用料
IV 予備費		10	683	△ 673			
	1 予備費	10	683	△ 673	(1) 予備費	10	
歳出合計		6,043	9,043	△ 3,000			

議案第4号

令和5年度会費の負担基準等（案）について

令和5年度会費の負担基準等は、次のとおり定める。

記

1. 会費の負担基準

(1) 均等割

各市町村につき 4,000円

(2) 応能割

各市町村の令和4年度の「電源立地地域対策交付金」（水力交付金相当部分）交付額を基準とし、次の区分による応能割額とする。

〔電源立地地域対策交付金（水力交付金相当部分）別応能割額〕

交付金額別区分	応能割額
(1) 交付金なし	0円
(2) 440万円以上～1,500万円まで	4,000円
(3) 1,500万円超～3,000万円まで	9,000円
(4) 3,000万円超～5,000万円まで	14,000円
(5) 5,000万円超	19,000円

2. 納入期限

令和5年9月末日迄

3. 納入方法

都道府県支部が設置されている市町村にあつては都道府県支部を通じて（送付先は所属の支部協議会となる）、設置されていない市町村にあつては直接、みずほ銀行町村会館出張所の本会普通預金口座へ納入する。

議案第5号

役員の補充選任（案）について

現在欠員となっている役員について、規約第7条に基づき、下記のとおり補充選任する。

【関東・北信地区】

- ・副会長 豊田 稔（茨城県北茨城市長）

【関東地区】

- ・常任理事 本村 賢太郎（神奈川県相模原市長）

【東海地区】

- ・常任理事 尾上 壽一（三重県紀北町長）

令和5年5月16日(火)15時半
全国町村会館2階ホール

議 事 次 第

1 開 会

2 会長挨拶

ダム・発電関係市町村等振興議員連盟 宮下一郎 会長

3 協議会長挨拶

ダム・発電関係市町村全国協議会 辻 一幸 会長
(山梨県早川町長)

4 合同勉強会

①「地域のための小水力発電に関する研究会」の設置について

ダム・発電関係市町村全国協議会事務局

②地域主導による小水力発電の事例紹介

NPO 法人水力開発研究所代表理事 井上 素行 氏

5 意見交換

6 閉 会

ダム・発電関係市町村全国協議会 役員名簿

令和5年5月16日

会 長	辻	一	幸	(山梨県早川町長)
副 会 長	浜 田	正 利		(北海道新得町長)
”	中 山	正 隆		(和歌山県有田川町長)
”	上 田	泰 弘		(熊本県美里町長)
常任理事	小 山	修 作		(宮城県川崎町長)
”	小 渡	部 勇	夫	(福島県只見町長)
”	豊 田		稔	(茨城県北茨城市長)
”	藤 澤	泰 彦		(長野県生坂村長)
”	貴 舟		豊	(長野県大桑村長)
”	栗 山	忠 昭		(奈良県川上村長)
”	吉 田	英 人		(鳥取県八頭町長)
”	河 野	忠 康		(愛媛県久万高原町長)
”	三 浦		正	(福岡県篠栗町長)
”	田 島	健 一		(佐賀県白石町長)
監 事	佐々木	文 明		(秋田県藤里町長)
”	山 名	宗 悟		(兵庫県神河町長)
”	比 田	勝 尚	喜	(長崎県対馬市長)

理事名簿

令和5年5月16日

浜田 正利（北海道新得町長）	尾上 壽一（三重県紀北町長）
松尾 和彦（青森県三戸町長）	久保 久良（滋賀県多賀町長）
多田 一彦（岩手県遠野市長）	平沼 和彦（京都府南山城村長）
小山 修作（宮城県川崎町長）	山名 宗悟（兵庫県神河町長）
土田 正剛（山形県東根市長）	栗山 忠昭（奈良県川上村長）
佐々木文明（秋田県藤里町長）	中山 正隆（和歌山県有田川町長）
渡部 勇夫（福島県只見町長）	吉田 英人（鳥取県八頭町長）
豊田 稔（茨城県北茨城市長）	石飛 厚志（島根県雲南市長）
粉川 昭一（栃木県日光市長）	戎 齊（岡山県新見市長）
阿部 賢一（群馬県みなかみ町長）	橋本 博明（広島県安芸太田町長）
峯岸 克明（埼玉県寄居町長）	藤井 律子（山口県周南市長）
師岡 伸公（東京都奥多摩町長）	野上 武典（徳島県勝浦町長）
本村賢太郎（神奈川県相模原市長）	前田 武俊（香川県綾川町長）
辻 一幸（山梨県早川町長）	河野 忠康（愛媛県久万高原町長）
米田 徹（新潟県糸魚川市長）	上村 誠（高知県北川村長）
中川 行孝（富山県上市町長）	三浦 正（福岡県篠栗町長）
田村 敏和（石川県白山市長）	田島 健一（佐賀県白石町長）
水上実喜夫（福井県勝山市長）	比田勝尚喜（長崎県対馬市長）
藤澤 泰彦（長野県生坂村長）	上田 泰弘（熊本県美里町長）
貴舟 豊（長野県大桑村長）	川野 文敏（大分県豊後大野市長）
成原 茂（岐阜県白川村長）	欠員（宮崎県）
菊地 豊（静岡県伊豆市長）	上野 俊市（鹿児島県さつま町長）
伊藤 浩亘（愛知県豊根村長）	當眞 淳（沖縄県宜野座村長）